



7月28日(火)
「金沢ニューグランドホテル」にて第1442回通常例会が開催されました。桑島会長が厚生労働大臣表彰状授与式出席のため

に少々遅れるため、前会長野村正典 L.が冒頭挨拶の代役を務められ、「情勢を見渡すとコロナ禍、水害そして梅雨明けもまだの状況です。江戸時代厄除けの為に打ち上げた花火も今年は中止ですが、こんな時こそ大きな花火を打ち上げるのが一番いいのではとも思います。県内ではなかなか観光客も戻って来ていない状況ですが、『GoTo トラベルキャンペーン』により、連休中は若い方を中心に観光客も増えてありがたい反面、その数週間後に巷で感染者が出ない事を願っております。全体が良い方向に向かっていけばと思っております。」とご挨拶されました。引き続き昨年度334-D地区の新会員・中堅会員セミナーの修了証が東龍盛 L.と浦田東一 L.に授与されました。委員会アワーでは第二副会長所属の各委員会より、今年度運営方針についてお話がありました。

① 社会奉仕委員会 (委員長中村隆美 L.)

今年度予定している3事業の説明がありました。赤十字血液センターとの献血ボランティア事業については、星稜大学との連携を引き続き行う一方、コロナ禍でのティッシュ配りは自粛します。年々献血される方が減ってきている中、メンバーの皆様様の会社等での健康診断や催事など人数がある程度見込める時に献血移動バスを派遣できれば幸いです。大垣 LC との「空飛ぶ思い出のランドセル」事業については、今秋のランドセル回収は中止し、来春に集める予定であり、兼六・鳴和両中学校の方々のご協力を得ながらランドセルを沢山集めたいと思います。また、ライオンズ奉仕デーについては、引き続き啓蒙・参加促進を図って参ります。

② 地域環境委員会 (委員長中山恭一 L.)

今年度、①卯辰山事業歴史の伝承、②卯辰山ウォークラリー継続的参加、③卯辰山三社の杜清掃活動を予定しています。三社の杜清掃については55周年からの6ヵ年計画で今年度完結することを踏まえて来期以降の方向性を検討します。今年度は、3回の卯辰山清掃活動と、金沢市緑と花の課職員の方をゲストスピーカーとしてお招きし、市の卯辰山に関する方針をお話いただく予定です。また20周年の時に作成された「金沢卯辰山宮の杜懐古」冊子の電子化を考えています。

《本日のお食事は・・・テイクアウトとし、割烹たけしさんの「特製二段折り弁当」でした。》



桑島会長より、厚生労働大臣表彰受賞に関するご報告とご挨拶がありました。桑島会長からは、「長年の献血活動に対する功績が認められ、6ラン

クあるうちの最上位の厚生労働大臣表彰をいただきました。これも長年の諸先輩方のご努力の賜だと感謝申し上げます。8月には献血活動がありますが、県知事からも夏は献血をされる方が少ない時期ですのでご協力をお願いしますとの激励をいただき、皆様のご協力を是非お願い致します。本日は感染対策として昼食はお弁当とさせていただきます。コロナ禍での対応レベルに沿って細心の注意をしながら新たな日常に戻すべく、皆さんと一緒に考えていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。」とご挨拶いただきました。



引き続き新入会員入会式が行われ、オークス(榎梶和章 L.に代わり、加藤明裕 L.が再入会されました。会員委員会副委員長若林佳生 L.より経過報

告があり、桑島会長より、規律の厳しいオークスさんでのご経験ご見識をクラブでの活動に活かしていただくことをご期待し、再入会を歓迎いたしますとの激励の言葉を述べられ、メンバー全員がスタンディングオーバーションで歓迎の意を表しました。そして、加藤 L.より、「60年の伝統ある金沢東ライオンズクラブに再入会させて頂くことを大変喜ばしく思っています。今度は長きにわたり皆様と活動できるように頑張っていきます。」とご挨拶いただきました。

最後にテールツイスター草野哲也 L.が登場し、ドネーションの発表と、「土用は夏だけじゃない・・・何の日に何たべる？」というクイズで盛り上げていただき、例会は終了致しました。(記事 計画委員会)

